

令和元年度 業績優秀者返還免除申請書

(様式1-1表)

令和 2 年 2 月 10 日

独立行政法人
日本学生支援機構理事長殿

様式1-1は必ず両面印刷のこと。

フリガナを忘れずに

本申請書記載事項に相違ありません。
免除認定を受けた場合、認定後において日本学生支援機構が免除認定者の職業や業績等について調査を行うときにはその調査に協力することに同意のうえ、特に優れた業績による返還免除を申請します。

平成28年4月以降入学者は「学院名・系名」に読み替えること

該当する課程を■

フリガナ
氏 名

ゆこうたろう
東 工 太 郎

押印を忘れずに

印

大 学 院 名	東京工業大学		
課 程	<input checked="" type="checkbox"/> 修士（博士前期）課程	<input type="checkbox"/> 専門職学位課程	<input type="checkbox"/> 博士（博士後期）課程
研究科名・専攻名	理学院 数学系	学 籍 番 号	17M00001
奨 学 生 番 号	6 1 8 0 6 0 0 0 0 0 0	生 年 月 日	昭和 6年 5月 26日 平成
現 住 所	〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-1-1 電話番号 03 (5734) 3014		

奨学生証、返還誓約書等で
確認すること

■大学院における研究課題等

題 目	○○○○××××に関する研究		
概 要	セルの中がきちんと印刷されているか確認のこと		
	該当する業績を■	業績2は修士課程において、修士論文の代わりに研究成果報告書を提出した場合に該当。	業績3は、本学においては該当しないので、項目にはあげられません。

■教育研究活動等の業績

<input checked="" type="checkbox"/> 1	学位論文その他の研究論文	<input type="checkbox"/> 2	大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果（修士課程の修了要件に関する事項のため、博士（後期）課程は非該当）	<input type="checkbox"/> 3	大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果（博士前期課程の修了要件に関する事項のため、博士（後期）課程は非該当）
<input type="checkbox"/> 4	（専攻分野に関連した）著書、データベースその他の著作物（1及び2に掲げるものを除く。）	<input type="checkbox"/> 5	発明	<input checked="" type="checkbox"/> 6	授業科目の成績
<input checked="" type="checkbox"/> 7	研究又は教育に係る補助業務の実績	<input type="checkbox"/> 8	（専攻分野に関連した）音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	<input type="checkbox"/> 9	（専攻分野に関連した）スポーツの競技会における成績
<input type="checkbox"/> 10	（専攻分野に関連した）ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績（公益の増進に寄与した研究業績）				

記入の際は裏面記載の【記入上の注意】を参照。

■特に優れた業績の要旨

(様式1-1裏)

申請者は、修士課程入学後、〇〇に関する研究を開始し、その成果を平成29年度〇〇学会、△△学会など、国際学会2件、国内学会3件の発表を行った。・・・・・・・・

(該当する教育研究活動等の業績ごとにわかりやすく記述すること。)

セルの中がきちんと印刷されているか確認のこと

【返還誓約書の提出について】

該当するいずれかの□を■にすること。(提出予定の場合は提出予定年月も記載)

提出済み 提出予定 (令和 年 月 大学へ提出予定)

【口座振替 (リレー口座) 加入申込の手続きについて】

該当するいずれかの□を■にすること。(手続き予定の場合は予定年月も記載)

手続き済み 手続き予定 (令和 年 月)

提出または手続きが確認できない場合、申請を受け付けません。

【記入上の注意】

1. 「課程」欄は、該当するいずれかの□を■にすること。
2. 「現住所」は大学へ届け出ている住所を記入すること。貸与終了後に連絡先が変更となる場合、返還のてびき(23頁)を参照のうえ、必ず5月末までに機構に届け出ること。
3. 「教育研究活動等の業績」欄は、該当する□を■にすること。ただし、専攻分野に関連した業績に限る。
4. 教育研究活動等の業績について、「特に優れた業績の要旨」欄に要旨を800字程度で記載すること。
5. 大学院の成績証明書、特に優れた業績であることを証明する資料及び業績一覧表を必ず添付すること。(成績証明書は「教育研究活動等の業績」欄で「授業科目の成績」を選択していない場合でも提出が必要。)

(注) これは様式1-1 (裏面) です。印刷は、様式1-1表裏の両面刷りとしてください。

■業績一覧表（表） 《記入方法》

（様式1-2表）

※各添付資料の右上に資料番号を記載し、本表の該当する資料番号欄へ記載してください。添付資料及び業績一覧表の両方に資料番号が記載のない資料は業績として認められません。

※必要に応じて行を挿入してください。行の挿入により、表の形式及び記入項目に変更がなければ、頁数が3頁以上になっても構いません。（例：表・裏⇒1/3・2/3・3/3）

奨学生番号	6	0 6	学籍番号	
氏名			研究科名・専攻名	
1. 学位論文その他研究論文				
【学位論文】 ※博士課程について学位論文のみの業績の場合は平均水準以上の評価であることを大学の推薦理由書に記入していただくようお願いください。				資料番号
令和元年度以降博士課程第一種奨学金採用者(入学年度を問わない)は、「1. 学位論文その他研究論文」の業績が原則必須です(詳細は「博士課程の業績評価に関するガイドライン」を参照)				
※査読付き原著論文の有無、論文・学会で受賞・表彰は右欄に○を記載してください。				資料番号
【研究論文】 ※①著者名、②論文名、③学術雑誌名（該当頁）、④発行日、⑤その他「掲載決定（予定）」等を記載してください。				
(例)				
1. ①（本人氏名、共著者名）、 ②「（論文名）」、 ③「（学術雑誌名）」、④（発行日）			○	
2. ①（本人氏名、共著者名）、②「（論文名）」 ③「（学術雑誌名）」、④（発行日）、⑤掲載決定（予定）			○	
【学会での発表】 ※①発表者名、②題目、③会議名、④主催者名、⑤発表日、⑥表彰・受賞等を記載してください。				
(例)				
1. ①（本人氏名、共同発表者名）、②「（題目）」 ③「（会議名）」、④主催者名、⑤（発表日）、⑥●●ポスター賞受賞			○	
2. ①（本人氏名、共同発表者名）、②「（題目）」 ③「（会議名）」、④主催者名、⑤（発表日）				
※1 日本学術振興会の特別研究員に採用、または、民間財団等が公募している競争的資金を獲得することにより奨学金を辞退することとなった場合には、その旨を記載してください。 ※2 機構以外の給付奨学金の獲得や外部資金の獲得等があれば記載してください。				
(例) 令和2年4月より、日本学術振興会の特別研究員（DC2）に採用されたために奨学金を辞退。				
2. 大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究の成果				資料番号
※大学院設置基準第16条は修士課程の修了要件に関する規定であるため、本項目に博士（後期）課程は該当しません。 ※修士課程で、修士論文を提出せず、特定の課題について研究成果報告書等を提出した場合に該当。 ※専門職学位課程では該当しません。				
3. 大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果				資料番号
※本学では該当しないので、業績としてあげることはできません。				
4. (専攻分野に関連した)著書、データベースその他の著作物(1及び2に掲げるものを除く)				資料番号

■業績一覧表（裏）

（様式1-2裏）

奨学生番号	6	0 6	学籍番号	
氏名			研究科名・専攻名	
5. 発明				資料番号
<p>※特許登録済、特許出願中、実用新案登録済及び実用新案出願中の区分を記載し、発明（考案）者名、出願番号、出願日、特許番号、実用新案番号、登録日等を記載してください。</p>				
6. 授業科目の成績				資料番号
<p>成績証明書 ●●証明書など</p>				
7. 研究又は教育に係る補助業務の実績				資料番号
<p>※複数の期間にわたって同様の補助業務を行っているが、複数の期間でも一期間でもひとつの業績として評価される場合は、一期間の業績のみにしてください。複数の期間の記載及び資料の添付は不要です。</p>				
8. （専攻分野に関連した）音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績				資料番号
<p>※専攻分野に関連したものに限ります。 ※発表会等の名称、開催日、開催場所、順位（●●人中●位）などを記載してください。 ※発表会等がどのような内容であるか、国際的レベル・国内的レベルであるか、どのような人を対象とするか、などについて記載してください。</p>				
9. （専攻分野に関連した）スポーツの競技会における成績				資料番号
<p>※専攻分野に関連したものに限ります。 ※競技会等の名称、開催日、開催場所、順位（●●人中●位）などを記載してください。 ※競技会等がどのような内容であるか、国際的レベル・国内的レベルであるか、どのような人を対象とするか、などについて記載してください。</p>				
10. （専攻分野に関連した）ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績（公益の増進に寄与した研究業績）				資料番号
<p>※専攻分野に関連したものに限ります。 ※報酬を得たものはボランティアではありません。</p>				

◆指導教員等の推薦理由

(様式1-3)

奨学生番号	6 1 8 0 6 1 0 0 0 0 0	学籍番号	17M00001
氏名	東工太郎	研究科名・専攻名	理学院 数学系

東工太郎君は、平成28年4月に本研究室に所属し、○○○に関する研究を精力的に行ってきた。……………

平成28年4月以降入学者は「学院名・系名」に読み替えること

この学生は、貴機構の特に優れた業績による返還免除に該当していることを認めます。

令和 2年 2月 10日

独立行政法人

日本学生支援機構理事長殿

職名 東京工業大学 理学院 数学系 教授

指導教員名 大岡山 二郎

押印を
忘れずに

印